

妊よう性温存療法(卵子・受精卵・精子凍結)実施施設 (2018年3月更新)

施設名	所在地	受精卵凍結	卵子凍結	精子凍結
群馬大学医学部附属病院 産婦人科 (027-220-7111)	前橋市	○	△	○
群馬中央病院 産婦人科 (027-221-8165)	前橋市	○	△	○
横田マタニティー ホスピタル (027-219-4103)	前橋市	○	○	○
高崎ARTクリニック (027-310-7701)	高崎市	○	○	○
セキールレディース クリニック (027-330-2200)	高崎市	○	○	○
ときざわレディス クリニック (027-660-2580)	太田市	○	×	○

※1 対象となる疾患は、医療機関によって若干異なります。

※2 一般的に40歳以上の女性では卵子の質が不良のため、凍結した受精卵・卵子・卵巣の全てを融かして使用しても、残念ながら妊娠率は10～15%以下と考えられております。

※3 全て私費診療です。受精卵凍結では、特定不妊治療費助成事業によって助成金が支給される可能性があります。

※4 表中の△は「準備中」です。

※5 卵巣組織凍結は群馬県内では実施している施設はございません。ご希望の方には県外の施設をご紹介しますので、上記施設にお問い合わせください。

ホームページ

群馬大学医学部附属病院産婦人科 <http://hospital.med.gunma-u.ac.jp/?p=552>

群馬中央病院 <https://gunma.icho.go.jp>

横田マタニティーホスピタル <http://www.yokotamaternity.com/>

高崎ARTクリニック <http://www.takasakiartclinic.jp/>

セキールレディースクリニック <http://sekiel.com/>

ときざわレディスクリニック <http://tokizawa.jp>